



Rotary 

創 立 1993年12月1日
事務局 〒286-0106 成田市取香 500
ホテル日航成田
TEL/FAXL 0476-24-5044
例会場 ホテル日航成田内
TEL 0476-32-1144

成田コスモポリタンロータリークラブ週報



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021～2022年度 国際ロータリー会長のテーマ
奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために
【 会長 シェカール・メーター 】

成田コスモポリタンRCターゲット
「コロナ禍でも楽しく有意義な
クラブ運営をめざして」
〔会長：藤崎 康人〕

第 1337回 例会

令和4年1月12日（水）

《 障がい者が地域と共生するために必要なこと ～障害者福祉と地域の新しい関わり方～ 》

- ◇ 点 鐘 藤崎 康人 会長
- ◇ ロータリーソング 我等の生業
- ◇ 四つのテストの歌
- ◇ お客様紹介 一般社団法人 障害者就労支援ネットワーク P&P
代表理事 奥岳 洋子 様
- ◇ ニコニコ BOX 無し
- ◇ 会長挨拶 藤崎 康人 会長



皆さん、こんにちは。本日は、1月の第2例会です。

先週は、年初の例会ということで、恒例の市長の卓話、ということで、小泉市長においでいただき、市政の事、今年の4月から成人が18歳からとなる法律改正の話をしていただきました。

本日のお客様は、『障害者が地域と共生するために必要なこと～障害者福祉と地域の新しい関わり方～』という題で卓話をしていただく、一般社団法人 障害者就労支援ネットワーク P&P 代表理事 奥岳 洋子様

です。本日は、よろしくお願いたします。

本日の卓話についてですが、障害者とのかかわり方、についてのお話と伺いました。皆様の事業所でも障害者の雇用の義務というのが法律（障害者雇用促進法）で規定されていて、障害の程度により、ポイントがあって、事業所の規模に合わせて、基準のポイントをクリアしていないと納付金を納めなければいけない、という事情があると思います。

また、障害者の方には、どうしても世の中の目、関心が届きにくいことはいなめません。去年はパラリンピックがコロナの影響のため一年遅れで東京で開催され、障害者への関心が集まりましたが、もう数か月経過すると、コロナが新しい局面になっていることもあり、メディアでの関心も元に戻ってしまったように思えます。その中で、パラリンピックに刺激を受け、新たな目標をみつけ、努力を始めている障害者の人も少なくないと思います。障害者も一人の人間です。何か目標に向かって努力し、それが実を結ぶ体験をすることは、成功体験として嬉しいものだともいます。いろいろな機会のなかで、何か目標をもった障害者の支援ができればよいなど、思います。本日の話を聞いて、障害者へのかかわりや、障害者に対する考え方が変わるかもしれません。皆さん、よく話を聞き、自分なりに考えていただきたいと思います。

さて、先週も、新型コロナについて、特に、新たに現れたオミクロン株について、少し触れました。先週は、まだ、日本国内でも、沖縄、広島、山口県の米軍関係からのオミクロン株の感染拡大が始まったばかりの状況でした。その後、成人の日を含めた3連休中に、首都圏で新型コロナの新規感染者数の急激な増加が始まってしまいました。やはり、年末年始の人の大移動、初詣の人流増加等の影響と思われます。新規感染者数の増加スピードは、南アフリカをはじめとして、ヨーロッパや米国でもすさまじい状態で、あっという間に、今までの新規感染者数の報告数の記録を塗り替えていて、ヨーロッパでは一日、20万人以上、米国では100万人を超えています。その流れが、ついに日本にも多少遅れて及んできたと思われます。1月9日には、1月31日までの予定で、上記3県、沖縄、山口、広島に蔓延防止等重点措置が発出されました。1月8日、9日には、全国の感染者数が1日8000人を超えてしまいました。

先週以降、オミクロン株について多少、その性格が明らかになってきています。皆さんもテレビ等で情報を得ているともいますが、少し触れます。

オミクロン株の特徴は、

- ・感染力が強い。デルタ株の2.5-3倍。
- ・入院・重症化リスクは少ない。しかし、高齢者は要注意。
- ・上気道の細胞で増殖しやすく、上気道の炎症を起こすが、下気道（肺）では増殖しにくく、肺炎を起こしにくい。
- ・従来の抗体薬は効果がなく、新たに供給され始めた抗体薬しか効果が期待できない。
- ・ワクチンの2回接種の効果は限定的。mRNAワクチン2回接種後、5か月経過すると発症予防効果は約10%に低下。
- ・3回接種後は、その5か月後でも40-50%の発症予防効果があるのではないかと。

ということで、感染しても、重症化するリスクは、デルタ株よりだいぶ少ないことがわかってきましたが、高齢者ではどうなのか、については、まだ情報が十分ではない様です。

会員の皆様も高齢の方も少なくありませんので、日常生活には十分注意をしていただきたいと思いますが、特に65歳以上は、成田市でも1月11日から3回目の接種用のワクチンが市内の医療機関に供給開始となり個別接種がスタートしました。集団接種は2月初旬からの予定と聞いています。とにかく3回目の接種を早めに受けていただく事が、今は一番大切だと思います。

このオミクロン株で問題となっているのは、エッセンシャルワーカーと言って、社会インフラを支

えている職業の人たちがコロナに感染して、職場を休まなければならなくなる、ということです。インフルエンザでも、発症から5日間の休業が必要ですが、コロナの場合は、発症してから、10日間、濃厚接触の場合は、14日間の隔離、自宅待機が必要です。このオミクロン株の厄介なところは、伝搬力が高く、また、発症2日前から感染力があるため、職場等で、症状がない段階で、周りの人たちに感染を広げてしまっている、という点です。どうしても冬の寒い時期は、室内の換気が十分ではない状況は少なくありません。このオミクロン株は、感染力では、インフルエンザや、従来のコロナウィルスに比較して数倍、感染拡散のリスクが高いと思います。皆様の職場でも、いつ、集団感染、クラスターが発生するかわかりません。少し寒い思いをするかもしれませんが、定期的な室内換気、マスク着用を気を付けていただきたいと思います。

本日もコロナの話になってしまいました。これにて会長挨拶を終わります。

◇ 委員会報告その他

◎ 澤田 浩一 会員



ホテル日航成田につきまして、ホームページでご案内をしておりますが、厚生労働省からの要請により入国・帰国者の一時待機施設として本館504室を提供する事になりました。一時待機のお客様と一般のお客様・従業員とは区域を明確に分けております。

◇ 幹事報告 萩原 康宏 幹事



- 回 覧： 無し
- 例会案内・変更： 無し
- そ の 他： 無し

卓 話

『障がい者が地域と共生するために必要なこと～障害者福祉と地域の新しい関わり方～』

一般社団法人 障害者就労支援ネットワーク P&P 代表理事 奥岳 洋子 様



皆さま、はじめまして。奥岳洋子と申します。私は福祉生産品をプロデュースする事業を行っております。「働くことで社会参加がしたい」という障がい者が、誰でも参加できるプロジェクトを行っております。従来の私自身が事業所を立ち上げて成功を目指すというのではなく、すでに今ある福祉事業所が法人の枠を超えて、みんなで力を合わせて「1つのものづくりを行う」という日本初の取組みです。新規性と社会性が評価され、今年の【ちばビジコン2020】で県知事賞という栄誉ある賞をいただきました。

現在の障害福祉の報酬システムは、障がい者の生産活動による収益が多ければ多いほど国や行政から入るお金が多くなるため、重い障がい者を積極的に受け入れる事業所が少なくなっています。私はこの事実、『誰一人取り残さない社会とはなんだろう・・・』と悲しくなりました。しかし、システム

が決まっているなら、そのシステムに則ってできることがあると考え、この事業を立ち上げました。複数の事業所で作業工程を分割できる福祉生産品をプロデュースして、複数の事業所でライン製造することで、重い障がいの方々も仕事をする事ができます。

今回の長引く新型コロナウイルスから学んだことを教訓に【おりづるガチャプロジェクト】を立案し、「障害福祉が地域と共に仕事を作り出せるシステム・障がい者の持続可能な就労支援の開発」として、全国ではじめてこの成田エリアで実証事業を行っています。

本日のテーマでもある、私の考える「障がい者が地域と共生するために必要なこと」は【障がい者自身の地域貢献】です。今までの障害福祉は、いつもどこかの誰かが『障がい者も社会の仲間に入れてあげようよ』と呼びかけてくれるのを待って来ました。社会に紹介して貰える機会は定期的にはありましたが、それだけでは社会と障害福祉の距離は縮まりませんでした。紹介してもらっても「あまり知らない人」と仲良くなれないことは、皆様の日常生活でも良くありますよね？それと全く同じです。

『私たちも私たちのできることで、地域のためにがんばります！』という姿勢を行動として積み重ねていけば「あまり知らない人」から「地域のために一緒にがんばる人」に変わっていくはず。そして『自分たちも地域のためにがんばっているんだ！』という誇りが、障がい者が自信を持って地域と共生できる第一歩になると考えます。

本日は私たちのこれから本格的にはじまる地域活動を地域でご活躍されている皆様にご紹介させていただくためにやってきました。

皆さまにも応援していただけましたら嬉しいです！



◇ 点 鐘 藤崎 康人 会長

☆ 本日の料理 メニュー



2021-22 年度 1 月役員理事会 議事録

日 時：令和 4 年 1 月 5 日(水) 13:30～14:30

場 所:ホテル日航成田

1. 議 題：

- ① 忘年例会の会計報告について【親睦活動委員会】
長谷川(浩)親睦委員長より、忘年例会（コロナ・ポリオ撲滅祈願例会）会計報告書に従い説明が有り全会一致にて承認された。
- ② 新酒の会予算案について
田中プログラム委員長より、2021年1月の新酒の会はコロナ禍のため開催されなかったため2020年度の決算対比の「2021-2022 新酒の会」予算説明がされた。コンパニオン5名に対し4名（15,000/1人）に変更し予算を6万円に修正、成田ロータリークラブ所属の参加者は、会費を4500円（ひかた屋実費7,000-例会費相殺分2,500）とし他クラブ会員は8,000円とする事とし承認を得た。又、点鐘前の飲酒について状況を確認し次年度その精算について検討することとした。
- ③ 補助金管理セミナーの参加者について
参加者は、藤崎会長、神谷会長エレクト、林次年度ガバナー補佐、岩澤奉仕プロジェクト委員長、次年度ロータリー財団委員長が未定のため本年度横山委員長が参加することとした。
（次年度R財団委員長が決まれば要請）
- ④ 登録料負担について
内規に従い、次の通りとした。
 - ・RLI10周年の集い：会長（全額負担）、他参加者（半額負担）
 - ・佐倉50周年：青木会員（半額負担）
 - ・君津50周年：青木会員（半額負担）

2. 協議事項

- ① オンラインによる例会出席について（定款第7条第1節による）→ 継続協議
- ② 5月の夜間例会の開催について（2月は新入会員オリエンテーション）→ 継続協議
- ③ 2月16日（水）例会を2月17日（木）に変更し「会員基盤向上セミナー」（旧IM）成田ビューホテル（13:30～）開催の予定
2月22日（火）or 2月24日（木）を「新入会員オリエンテーション（入会3年未満）17:30～ 翁での開催予定

3. 報告事項

- ① 2022年1月のロータリーレート 115円
- ② 国際奉仕としてカンボジアPHJ母子保健事業について、ガバナー月信への寄稿依頼がありPHJに原稿作成の依頼をした。
- ③ 3月25日（金）2クラブ合同例会（コスモ担当）をホテルマイステイズ、当日、2クラブ合同ゴルフコンペを久能カントリーで行うこととした。

理事会出席者（敬称略／順不同）

藤崎(康)、神谷、萩原、岩澤、大竹、吉岡、村島、田中、山本（武）

【オブザーバー】長谷川(浩)

◇ 出席報告 *メーキャップは前後2週間です。

	日付	会員数	免除	出席	欠席	M U	出席率	補正出席率
前々回修正	12月22日	70名	5名	32名	29名	6名		56.72%
本日例会	1月12日	70名	5名	36名	28名	2名	57.58%	

・成田コスモポリタンロータリー・クラブ事務局

〒286-0106 成田市取香 500 ホテル日航成田内 TEL/FAX 0476-24-5044

・例会場 ホテル日航成田内 TEL 0476-32-1144 FAX 0476-32-0022